

道会雑誌『道』所収
大川周明による論考一覧

日本女子大学文学部教授
白 杵 陽

日本・イスラーム関係のデータベース構築
—戦前期回教研究から中東イスラーム地域研究への展開—
(課題番号 17201050)

平成 17 年度～平成 19 年度科学研究費補助金基盤研究 (A) 研究成果報告書

解題：道会雑誌『道』所収の大川周明による論考の意義

本科研費プロジェクトでは道会雑誌『道』を第13号から222号まで（うち、欠号は第15号、第23号、第27号、第57号、第73号から第77号までの9冊）、発行年で言えば、1909年（明治42）年から1925（昭和元）年まで約16年間、合計200冊分を入手した。中東・イスラーム研究の観点から見た場合、この雑誌の重要性は戦前の代表的なイスラーム研究者・大川周明の初期論考を網羅している点にある。大川はこの雑誌の事実上の編集者として、『道』に、大川周明の本名でのみならず、白川龍太郎、斯禹生などといったペンネームでも執筆しており、論文、彙報、海外思潮などの原稿を含めると今回収集したバックナンバーにおいては全部で187本にのぼる。換言すれば、大川は述べ回数でいえば、この雑誌にほぼ毎回のようには執筆していたことになる。

雑誌『道』は松村介石（1859～1939年）が1907年に設立した日本教会（キリスト改革派単立教会、1912年に「道会」と改称した）が刊行していた。日本教会はキリスト今日を儒教的に解釈したものであり、信神、修徳、愛隣、永世の四つの信条を掲げている。

ところで、大川周明がこの日本教会に入会して『道』誌に関わった1909年から25年までの期間は、年齢的には、第五高等学校卒業後の23歳から拓殖大学および東亜経済調査局に勤務しつつ行地社を設立する39歳にまで15年弱にも及ぶのである。換言すれば、『道』時代は大川の青年時代から壮年にかけての論考を含んでいるといってもいいのである。初期の19回にわたる「宗教講話」シリーズおよび東西の宗教関係の論考、1916年以降の日本文明・日本史関係の論考、ヨーロッパの歴史・思潮に関する論考、そしてアジア・イスラーム関係の論考といった、その後、大川が手がけたテーマがほぼ出揃っているといっても過言ではない。とりわけ、『道』に寄稿されたアジア・イスラーム関係の論考は若干の手直しを経て一冊の本にまとめられて1922年に『復興亜細亜の諸問題』として刊行されることになる。アジア主義者としての大川の出世作である本書の元となる論文がほとんどこの雑誌に寄稿されたという事実は何度強調してもしすぎることはない。

もちろん、これまでも『道』に所収の論考に関する書誌的研究は、大塚健洋「道会における大川周明」（上：『政治経済史学』第230号、第237号、1985年、1～11頁、下：『社会経済史学』第237号、1986年、66～75頁）、および刈田徹「道会機関紙『道』の解題ならびに「総目次」—大川周明に関する基礎的研究の一環として」（その1～その6）『拓殖大学論集』（その1、第158号、1985年、187～235頁；その2、第160号、1986年、207～240；その3、第162号、1986年、347～381頁；その4、第164号、1987年、383～410頁；その5、第166号、1987年、123～149頁；その5、第176号、1989年、169～205頁）がある。大塚論文は『道』所収論文の紹介であり、刈田論文は基本的には、その論文タイトルに解題と総目次とあるように『道』所収の論考をリストアップしたもので、研究者にはすこぶる便利なものである。

本リストでは大川周明の論考に関してのみ今後の研究を行なう便宜のためにリストアップしたものである。

著者	タイトル	No.	出版年	掲載頁
齊藤清明・大川周明	信仰往來	第46号	明治45(1912)/2/1	20-24頁
大川周明	宗教講話(其一): 宗教の概念	第53号	大正元年(1912)/9/1	32-41頁
大川周明	宗教講話(其二): 原始的宗教に於ける崇拜の對象	第54号	大正元年(1912)/10/1	33-42頁
大川周明	宗教講話(其三): 初期に於ける宗教の進化	第55号	大正元年(1912)/11/1	22-31頁
大川周明	宗教講話(其四): 部族的宗教より司祭的宗教へ	第56号	大正元年(1912)/12/1	24-32頁
大川周明	宗教講話(其六): 普遍教の出現(中)	第58号	大正2(1913)/2/1	30-36頁
大川周明	宗教講話(其七): 普遍教の出現(下の一)	第59号	大正2(1913)/3/1	29-38頁
大川周明	宗教講話(其八): 普遍教の出現(下の二)	第60号	大正2(1913)/4/1	32-40頁
大川周明	宗教講話(其九): 耶蘇の出でぬ前	第61号	大正2(1913)/5/1	17-21頁
大川周明	宗教講話(其十): 耶蘇の生涯	第62号	大正2(1913)/6/1	46-50頁
大川周明	宗教講話(其十一): 耶蘇の宗教及び基督教(上)	第63号	大正2(1913)/7/1	44-49頁
大川周明	宗教講話(其十二): 耶蘇の宗教及び基督教(下)	第64号	大正2(1913)/8/1	40-47頁
大川周明	宗教講話(其十三): マホメット及び其宗教: マホメット以前の亞拉比亞	第65号	大正2(1913)/9/1	38-42頁
大川周明	宗教講話(其十四): マホメット 上	第66号	大正2(1913)/10/1	39-45頁
大川周明	宗教講話(其十五): マホメット及び其宗教: マホメット 下	第67号	大正2(1913)/11/1	23-31頁
大川周明	宗教講話(其十六): マホメット及び其宗教: 回教の聖典	第68号	大正2(1913)/12/1	37-42頁
大川周明	宗教講話(其十七): 仏教概論: 佛陀以前の印度宗教史概観	第69号	大正3(1914)/1/1	30-37頁
大川周明	宗教講話(其十八): 仏教概論: 佛陀の生涯	第70号	大正3(1914)/2/1	27-34頁
大川周明	宗教講話(其十九): 仏教概論: 佛陀の福音	第71号	大正3(1914)/3/1	38-45頁
大川周明	聖徳太子と日本文明	第72号	大正3(1914)/4/1	44-50頁
大川周明	小楠先生の信仰	第78号	大正3(1914)/10/1	13-19頁
大川周明	マホメット語録(四)	第78号	大正3(1914)/10/1	74-77頁

大川周明	マホメット語録(五)	第79号	大正3(1914)/11/1	77-79頁
大川周明	大日本國(其一):亞細亞を表現する日本	第81号	大正4(1915)/1/1	32-47頁
大川周明	回教及び其の教祖	第85号	大正4(1915)/5/1	18-31頁
大川周明	無弦琴を讀む	第87号	大正4(1915)/7/1	33-49頁
大川周明	阪谷男爵の平和論を評す	第88号	大正4(1915)/8/1	31-45頁
大川周明	佛教は如何にして吾國に榮えしか	第89号	大正4(1915)/9/1	24-33頁
大川周明	平安朝より鎌倉時代へ	第90号	大正4(1915)/10/1	36-51頁
大川周明	道元禪師(上)	第91号	大正4(1915)/11/1	43-51頁
大川周明	信神の宗教	第92号	大正4(1915)/12/1	20-24頁
大川周明	道元禪師(下)	第92号	大正4(1915)/12/1	39-50頁
大川周明	君國の使命	第93号	大正5(1916)/1/1	47-55頁
大川周明	國民的理想樹立の急務	第94号	大正5(1916)/2/1	35-40頁
大川周明	佛教とは如何なるもの乎	第94号	大正5(1916)/2/281	40-49頁
大川周明	回教とは如何なるもの乎	第95号	大正5(1916)/3/1	42-54頁
大川周明	日本文明の意義	第96号	大正5(1916)/4/1	43-49頁
大川周明	上代日本の國民的信仰(日本文明史稿其二)	第97号	大正5(1916)/5/1	39-44頁
大川周明	大化革新前後(上)	第98号	大正5(1916)/6/1	44-48頁
大川周明	天理教とは如何なるもの乎	第99号	大正5(1916)/7/1	31-39頁
大川周明	大化革新前後(下)	第99号	大正5(1916)/7/1	39-43頁
大川周明	奈良朝文明管見	第100号	大正5(1916)/8/1	48-56頁
大川周明	奉事至尊	第101号	大正5(1916)/9/1	32-39頁
大川周明	鎌倉文明史概説(其一)	第101号	大正5(1916)/9/1	52-58頁
大川周明	鎌倉文明史概説(其二)	第102号	大正5(1916)/10/1	36-43頁
大川周明	鎌倉文明史概説(其三)	第103号	大正5(1916)/11/1	51-57頁
大川周明	鎌倉幕府の民政	第104号	大正5(1916)/12/1	45-51頁
大川周明	蒙古來襲前後	第105号	大正6(1917)/1/1	42-48頁
大川周明	建武中興前後	第106号	大正6(1917)/2/1	49-58頁
大川周明	近代歐羅巴に於ける宗教思想の變遷(其一)	第107号	大正6(1917)/3/1	32-38頁
大川周明	室町時代史概論	第107号	大正6(1917)/3/1	46-52頁

大川周明	近代歐羅巴に於ける宗教思想の變遷(其二)	第108号	大正6(1917)/4/1	29-36頁
大川周明	戰國時代の文明史的意義	第108号	大正6(1917)/4/1	44-49頁
大川周明	近代歐羅巴に於ける宗教思想の變遷(其三)	第109号	大正6(1917)/5/1	36-41頁
大川周明	織豊二氏の時代(上)	第109号	大正6(1917)/5/1	52-57頁
大川周明	近代歐羅巴に於ける宗教思想の變遷(其四)	第110号	大正6(1917)/6/1	25-29頁
大川周明	基督教の傳來(其一)	第110号	大正6(1917)/6/1	48-53頁
大川周明	基督教の傳來(其二)	第111号	大正6(1917)/7/1	34-38頁
大川周明	近代歐羅巴に於ける宗教思想の變遷(完)	第111号	大正6(1917)/7/1	50-55頁
大川周明	切支丹禁制	第112号	大正6(1917)/8/1	48-57頁
大川周明	豊太閤と日本精神	第113号	大正6(1917)/9/1	44-53頁
大川周明	徳川時代史概説	第114号	大正6(1917)/10/1	43-50頁
大川周明	徳川初期の文化を論ず	第115号	大正6(1917)/11/1	45-53頁
大川周明	徳川時代の思想界に於ける新精神(其一)	第116号	大正6(1917)/12/1	33-40頁
大川周明	徳川時代の思想界に於ける新精神(其二)	第117号	大正7(1918)/1/1	41-45頁
大川周明	徳川時代に於ける泰西文明の攝取(其一)	第118号	大正7(1918)/2/1	46-52頁
大川周明	徳川時代に於ける泰西文明の攝取(其二)	第119号	大正7(1918)/3/1	41-46頁
大川周明	徳川時代に於ける泰西文明の攝取(其三)	第120号	大正7(1918)/4/1	41-46頁
大川周明	幕末日本の國難(其一)	第122号	大正7(1918)/6/1	47-53頁
大川周明	幕末日本の國難(其二)	第123号	大正7(1918)/7/1	47-54頁
大川周明	幕末日本の國難(完結)	第124号	大正7(1918)/8/1	52-58頁
大川周明	革命としての明治維新(其一)	第130号	大正8(1919)/2/1	50-56頁
大川周明	國民生活の中心としての皇室	第131号	大正8(1919)/3/1	22-30頁
大川周明	革命としての明治維新(其二)	第131号	大正8(1919)/3/1	49-56頁
大川周明	革命としての明治維新(其三)	第132号	大正8(1919)/4/1	57-61頁
大川周明	革命としての明治維新(其四)	第133号	大正8(1919)/5/1	36-40頁
大川周明	革命としての明治維新(其五)	第134号	大正8(1919)/6/1	46-49頁
大川周明	吾等の進む可き路	第135号	大正8(1919)/7/1	55-62頁
大川周明	革命としての明治維新(其六)	第135号	大正8(1919)/7/1	62-66頁
大川周明	西藏問題の意義	第136号	大正8(1919)/8/1	55-64頁

大川周明	革命としての明治維新(完結)	第137号	大正8(1919)/9/1	44-49頁
大川周明	阿富汗問題	第137号	大正8(1919)/9/1	50-56頁
大川周明	媾和會議に於けるウィルソンの失敗	第138号	大正8(1919)/10/1	45-54頁
大川周明	落日の波斯	第139号	大正8(1919)/11/1	45-55頁
大川周明	猶太民族の故國復興運動(上)	第140号	大正8(1919)/12/1	38-48頁
大川周明	猶太民族の故國復興運動(下)	第141号	大正9(1920)/1/1	42-52頁
大川周明	日本將來の經濟政策	第142号	大正9(1920)/2/1	54-60頁
大川周明	改造行程の獨逸	第143号	大正9(1920)/3/1	51-60頁
大川周明	獨逸革命の事實並批判(一)	第144号	大正9(1920)/4/1	48-61頁
大川周明	獨逸革命の事實並批判(二)	第145号	大正9(1920)/5/1	48-60頁
大川周明	獨逸革命の事實並批判(三)	第146号	大正9(1920)/6/1	42-49頁
大川周明	獨逸革命の事實実並批判(完結)	第147号	大正9(1920)/7/1	48-52頁
大川周明	英吉利精神の検討	第148号	大正9(1920)/8/1	40-50頁
大川周明	餘喘を保つ暹羅	第149号	大正9(1920)/9/1	40-45頁
大川周明	亞細亞に於ける佛蘭西	第151号	大正9(1920)/11/1	44-47頁
大川周明	民族争鬪の要素としての黒人	第152号	大正9(1920)/12/1	43-52頁
大川周明	蘇らんとする回教徒(上)	第153号	大正10(1921)/1/1	46-56頁
大川周明	蘇らんとする回教徒(下)	第154号	大正10(1921)/2/1	41-48頁
大川周明	印度に於ける労働不安	第155号	大正10(1921)/3/1	41-51頁
大川周明	亞富汗を中心とする中央亞細亞の聯盟	第156号	大正10(1921)/4/1	46-52頁
大川周明	英國は何故にメソポタミアに執着するか	第157号	大正10(1921)/5/1	50-55頁
大川周明	黒人合衆國建設の理想	第158号	大正10(1921)/6/1	52-57頁
大川周明	英吉利と埃及問題(一)	第159号	大正10(1921)/7/1	52-58頁
大川周明	英吉利と埃及問題(二)	第160号	大正10(1921)/8/1	52-57頁
大川周明	英吉利と埃及問題(三)	第161号	大正10(1921)/9/1	59-63頁
大川周明	回教の一改革者	第162号	大正10(1921)/10/1	57-60頁
大川周明	爪哇物語 爪哇のホテル(上)	第168号	大正11(1922)/4/1	56-64頁
大川周明	爪哇物語 爪哇のホテル(下)	第169号	大正11(1922)/5/1	46-53頁
大川周明	佐藤信淵の政治的理想	第172号	大正11(1922)/8/1	46-49頁

大川周明	北滿より歸りて	第175号	大正11(1922)/11/1	33-42頁
大川周明	レニン・ガンディ・ケマル	第177号	大正12(1923)/1/1	43-52頁
大川周明	地理と政治	第180号	大正12(1923)/4/1	44-47頁
大川周明	大和民族の日本經始	第184号	大正12(1923)/8/1	24-29頁
大川周明	日本復興の眞個の力	第186号	大正12(1923)/12/1	45-48頁
大川周明	大化革新を憶ふ	第187号	大正13(1924)/1/1	26-31頁
大川周明	國家不斷の創造	第188号	大正13(1924)/2/1	35-41頁
大川周明	劔の人宮本武藏	第191号	大正13(1924)/5/1	31-37頁
大川周明	倫理的生活の公理	第204号	大正14(1925)/6/1	35-40頁
大川周明	人格的生活の三相	第205号	大正14(1925)/7/1	20-28頁
大川周明	修身治人の學	第221号	大正15(1926)/11/1	13-16頁
白川龍太郎	神秘的マホメット教	第25号	明治43(1910)/5/1	10-15頁
白川龍太郎	信神の意義	第30号	明治43(1910)/10/1	12-17頁
白川龍太郎	落心語	第33号	明治44(1911)/1/1	16-21頁
白川龍太郎	教法、教祖、教會	第40号	明治44(1911)/8/1	22-27頁
白川龍太郎	日本教會とは何ぞ	第43号	明治44(1911)/11/1	17-20頁
白川龍太郎	獨逸に於ける宗教思潮	第47号	明治45(1912)/3/1	10-17頁
白川龍太郎	獨逸に於ける宗教思潮(下)	第48号	明治45(1912)/4/1	9-14頁
白川龍太郎	ヤムブリクスとジュリヤヌス (メレジコフスキイの「神々の死」より)	第80号	大正3(1914)/12/1	35-42頁
	彙報 (日本教會第七回入會者記念写真)	第28号	明治43(1910)/8/1	65頁
	彙報 (會員消息)	第49号	明治45(1912)/5/1	81頁
	彙報	第84号	大正4(1915)/4/1	80頁
	彙報	第86号	大正4(1915)/6/1	76頁
大川生	彙報 「須川行」	第90号	大正4(1915)/10/1	80-81頁
	彙報	第112号	大正6(1917)/8/1	70頁

	彙報	第122号	大正7(1918)/6/1	72頁
	彙報 (會員消息)	第140号	大正8(1919)/12/1	68頁
	彙報 (會員消息)	第162号	大正10(1921)/10/1	71頁
	彙報 (會員消息)	第166号	大正11(1922)/2/1	81頁
大川周明	彙報「偶然なる思想の一大轉機」	第167号	大正11(1922)/3/1	83頁
	彙報 (會員消息)	第173号	大正11(1922)/9/1	73頁
	彙報 (會員消息) : 轉居	第184号	大正12(1923)/8/1	69頁
大川周明	彙報 (會員消息) : 北京より(村松への手紙)	第197号	大正13(1924)/11/1	57-58頁
大川周明	彙報 (會員消息) : 上海より(村松への手紙)	第197号	大正13(1924)/11/1	58頁
	彙報 (會員消息) : 轉居	第202号	大正14(1925)/4/1	64頁
	彙報 (會員消息) : 轉居	第205号	大正14(1925)/7/1	72頁
大川周明	翻譯 : 「宗教の本質」	第72号	大正3(1914)/4/1	80頁
大川周明	入會の動機及び職業	第188号	大正13(1924)/2/1	55頁
斯禹生	更參語	第49号	明治45(1912)/5/1	20-23頁
斯禹生	悲劇ソクラテス	第50号	明治45(1912)/6/1	65-72頁
斯禹生	悲劇ソクラテス	第51号	明治45(1912)/7/1	58-68頁
斯禹生	悲劇ソクラテス	第52号	明治45(1912)/8/1	62-70頁
斯禹生	無量壽經を讀みて	第53号	明治45(1912)/9/1	72頁
斯禹生	雜纂 : 九十九里より	第53号	明治45(1912)/9/1	76-77頁
斯禹生	印度に於ける耶蘇の墳墓	第55号	大正元年(1912)/11/1	73-75頁
斯禹生	第四回萬國宗教史會議	第56号	大正元年(1912)/12/1	74-75頁
白川龍太郎	世界思潮 : ソクラテスの新研究	第60号	大正2(1913)/4/1	70-71頁
白川龍太郎	世界思潮 : 婦人問題に關する新著	第60号	大正2(1913)/4/1	72-73頁
白川龍太郎	世界思潮 : バルカン問題と印度回教徒	第60号	大正2(1913)/4/1	73頁
大川周明	新刊 : オイケンの「新理想主義の哲學」	第64号	大正2(1913)/8/1	69-71頁
大川生	世界思潮 : 現代婦人の不安	第68号	大正2(1913)/12/1	63-65頁
大川生	世界思潮 : 禍惡の意義	第68号	大正2(1913)/12/1	65-66頁

大川生	世界思潮 : 「綜合人」	第68号	大正2(1913)/12/1	66-67頁
白川生	海外思潮 : ロッチの永世觀	第70号	大正3(1914)/2/1	73-75頁
斯禹生	家庭 : 和宮と天璋院	第71号	大正3(1914)/3/1	45-51頁
白川生	海外思潮 : フィノオの幸福論	第71号	大正3(1914)/3/1	72-73頁
白川生	現實生活に於ける神の意義	第71号	大正3(1914)/3/1	73-74頁
木白生	讀無量壽經	第78号	大正3(1914)/10/1	73-74頁
白川生	海外思潮 : 獨逸學者の戰爭論	第80号	大正3(1914)/12/1	72-73頁
白川生	海外思潮 : 獨逸學者に對する米國學者の駁論	第80号	大正3(1914)/12/1	73-74頁
白川生	海外思潮 : 米國教授の對獨開戰論	第80号	大正3(1914)/12/1	74-75頁
白川生	海外思潮 : 歐洲戰亂と回教徒	第80号	大正3(1914)/12/1	75-76頁
白川生	海外思潮 : 伊太利哲學者のオイケン非難	第80号	大正3(1914)/12/1	76頁
木白生	讀孟子	第80号	大正3(1914)/12/1	77-79頁
斯禹生	「何處でも世界の外ならば」(ポートレールより)	第80号	大正3(1914)/12/1	79-80頁
大川周明	卷頭語	第81号	大正4(1915)/1/1	1頁
白川龍太郎	海外思潮 : ロッチ博士の永生觀	第82号	大正4(1915)/2/1	75-76頁
白川龍太郎	海外思潮 : 回教徒の反基督教的的精神	第82号	大正4(1915)/2/1	76-78頁
白川龍太郎	海外思潮 : 獨乙宰相ベートマン・ホルウェヒ	第82号	大正4(1915)/2/1	78-79頁
斯禹生	道友會主催 松村先生歡迎會の記	第86号	大正4(1915)/6/1	60-65頁
斯禹生	道會問答	第89号	大正4(1915)/9/1	43-48頁
斯禹生	墨子論	第92号	大正4(1915)/12/1	56-66頁
斯禹生	中庸を讀む	第93号	大正5(1916)/1/1	65-71頁
白川龍太郎	歐米教界瞥見	第96号	大正5(1916)/4/1	65-66頁
大川周明	精神の戦ひ	第97号	大正5(1916)/5/1	56-60頁
斯禹	彙報 : 拜天堂禮拜式の記	第106号	大正6(1917)/2/1	73頁
大川周明	世界の太勢 (松村介石)	第130号	大正8(1919)/2/1	4-9頁
(文責)				
大川周明	彙報 (會員消息) : 爪哇バンドンにて(村松への手紙	第165号	大正11(1922)/1/1	82頁